

新型コロナウイルス感染症対応について

岩手県二戸保健所
(令和6年1月現在)

岩手県における新型コロナウイルス感染症の対応 (R5年1月～)

R5年3月13日 マスク着用の考え方見直し

- ・マスクの着用は個人の判断が基本となる。

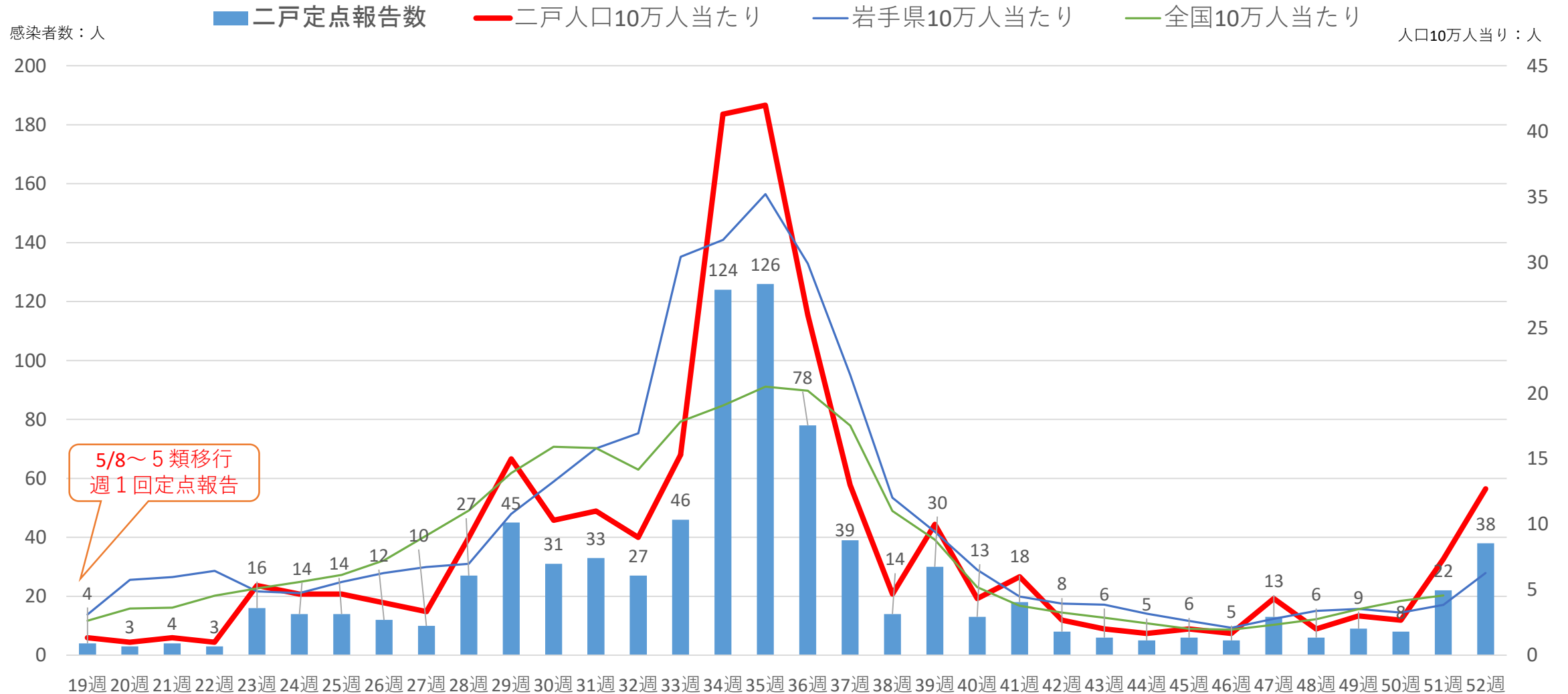
R5年5月8日 5類移行

- ・感染症法上の2類相当から5類へ見直しを行い、原則、季節性インフルエンザと同様の取扱いとなり、患者の自宅療養や濃厚接触者の自宅待機などの行動制限がなくなります。
- ・新規陽性者数の把握は、週1回の定点報告機関からの報告となり、岩手県感染症情報センターのホームページで公表します。（季節性インフルエンザ等と同様の扱い）
- ・全ての入院医療機関を「入院対応医療機関」に位置付け、コロナ患者の受入に協力を依頼します。
- ・入院調整は、医療機関間による調整を原則とします。（調整困難な場合は行政が調整）

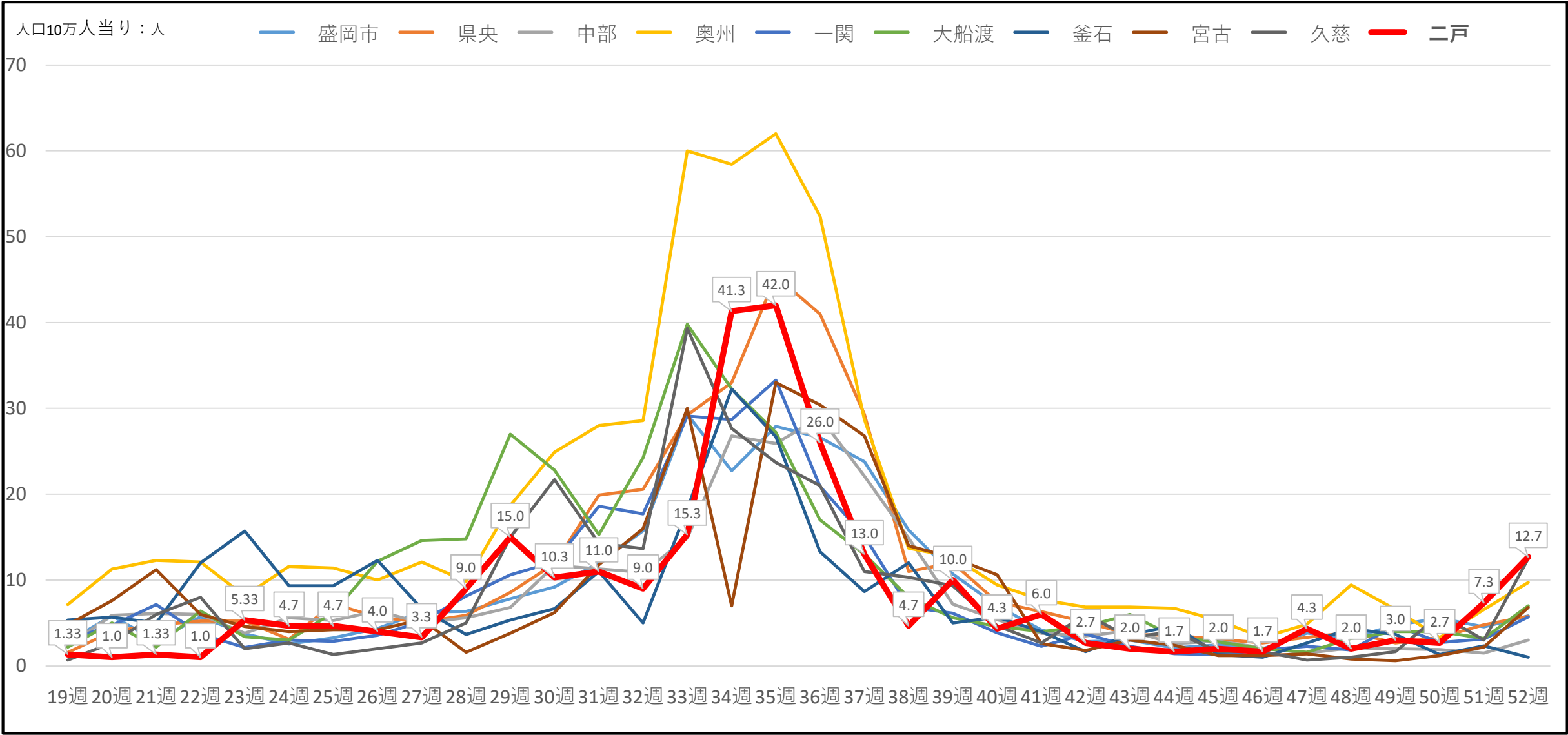
二戸保健所管内の新規感染者数等の推移（R5. 1～R5. 5. 7）



二戸保健所管内の新規感染者数（定点報告）（R5. 5. 8～）



定点患者数の推移（保健所別・人口10万対）5類移行後



新型コロナウイルス感染症の発生状況

二戸保健所 令和5年5月7日までの新規感染者数
7,586 人

年代別割合

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
患者数	1,295	1,124	657	978	1,038	737	648	437	408	264	7,586
割合（％）	17.1	14.8	8.7	12.9	13.7	9.7	8.5	5.8	5.4	3.5	100

新型コロナウイルス感染症の発生状況

R5年1月1日～R5年5月7日（5/8公表）までの新規感染者数
（R5年5月8日から感染症法上の位置付け変更－5類への移行）

二戸保健所 新規感染者数（＊管内医療機関からの報告）
294人

年代別割合

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
患者数	2	0	4	3	5	6	74	89	60	51	294
割合（％）	0.7	0.0	1.4	1.0	1.7	2.0	25.2	30.3	20.4	17.3	100

新型コロナウイルス感染症に係る保健所業務

- 1 保健所の体制整備
- 2 相談対応・受診調整
- 3 検査体制
- 4 積極的疫学調査
- 5 陽性者の入院・療養調整（患者搬送含む）
- 6 在宅療養者の健康観察
- 7 クラスター対策
- 8 関係機関との連携、情報提供、災害時の対応
- 9 研修・訓練（福祉施設、高齢者施設、職員等）

保健所の体制強化

1 保健所内の体制整備

- (1) 所内全課で対応（電話相談、積極的疫学調査、検査準備・実施、患者搬送、検体搬送、通知作成等事務処理、HER-SYS入力等）
- (2) 新型コロナウイルス感染症対応保健師・看護師の採用

2 庁内の他部局からの支援

感染拡大により、庁内他部局から疫学調査、検査時の誘導、患者搬送等の支援をいただいた。

R4年4月からの支援人数 延 118人

3 保健所支援本部（県庁内設置）からの支援（R3年6月～）

リモートによる積極的疫学調査や健康観察の業務支援であるが、庁内からの支援で対応できたため、支援本部の支援はなしとした。

相談対応と受診調整

1 一般住民等からの相談

有症状や一般的な新型コロナウイルス感染症に関する電話相談

R5年1～5月 30件

(内訳) 一般相談 25件

有症状、受診等相談 5件

2 受診調整

発熱等有症状者の検査・診療医療機関へ連絡、診察等の依頼

診療・検査医療機関 16か所 (R5年5月現在)

検査体制

濃厚接触者及び福祉施設、高齢者施設等で陽性者の発生があった場合に利用者や職員に対してPCR検査を実施

- 1 保健所実施分（医療機関へ検体採取依頼した分も含む）
R5年1月～5月7日 143件 うち陽性 34件
- 2 診療・検査医療機関への依頼（検体採取・検査）
3か所の医療機関へ依頼
R5年1月～5月7日 0件

積極的疫学調査

1 発生届の受理

医療機関からの陽性者の連絡、発生届の提出

2 調査開始

- ・ 当日または翌日までに陽性者又は家族等に連絡し、基本情報、既往歴、行動歴等、接触者等の把握
- ・ 療養に関すること、家庭内での感染予防について、濃厚接触者等対応などを指導

陽性者の入院・療養調整

疫学調査の結果や医療機関からの情報により療養先を決定

《入院を要する場合》

県立一戸病院、県立二戸病院、県立軽米病院との連絡調整

R5年5月7日まで 入院者 276人

《宿泊療養を希望する場合》

本人の状況、周囲への感染拡大を考慮し調整

R5年5月7日まで 宿泊療養者数 75人

《自宅療養・施設療養の場合》

療養に関すること、濃厚接触者との感染拡大防止の方法等指導

＊「二戸保健所からのお知らせ（内容：療養中の注意事項、健康観察、体調悪化時の対応、災害時の避難等）」のちらしを作成し、医療機関より陽性者に対し配布

○自宅療養、施設療養中に病状悪化時の対応

消防機関に救急搬送を依頼する場合がある

患者搬送

患者本人やその家族または施設等から病状悪化の相談や救急要請があった場合、患者の状況を確認し、救急搬送か保健所による患者搬送にするか判断し、受け入れの医療機関の選定を行う。

《救急車による搬送が必要と判断した場合》

岩手県と消防機関との協定による搬送を依頼（R5.5.7をもって終了）

R5年5月7日まで 50件

搬送への保健師等同行

搬送終了後、救急車の消毒の実施

《保健所での搬送と判断した場合》

患者搬送車の準備及び対応職員の確保（運転手兼連絡調整員、保健師等介助者）

搬送終了後、患者搬送車の消毒の実施

R5年5月7日まで 43件

在宅療養者の健康観察

陽性者の健康観察

療養期間中に健康状態の確認を行い、必要時、医療機関へ連絡し受診等調整を実施

《方法》

- ・ 陽性者自身の MyHER-SYS への登録
- ・ いわて健康フォローアップセンター又は保健所からの電話

クラスター対策

1 クラスターの発生状況

積極的疫学調査により、疫学的に関連のある患者又は無症状病原体保有者の概ね5人以上（二次感染例、家族内感染は含めない。）の陽性者がいた場合に公表している。（R5年5月8日以降は10人以上）

R5年12月末の件数 121件

（内訳）	高齢者施設	39件	教育・保育施設	21件
	学校	24件	福祉事業所	19件
	医療施設	11件	その他	7件

会議、研修、訓練

1 会議の開催等

- (1) 二戸圏域新型コロナウイルス感染症医療連絡会の開催
(4/26、7/12、10/16)

参集者：医師会、各県立病院、消防等

- (2) 岩手県新型コロナウイルス感染症対策本部及び二戸地方
支部委員会会議へ出席（4/26：第69回、5/8：第70回）

構成員：各部（所）局、県立病院、市町村等

- (3) 新型コロナワクチン接種に係る県と市町村との意見交換
会へ出席（7回開催）

参集者：保健所、市町村

会議、研修、訓練

2 感染症予防対策研修会の開催

(1) 令和5年4月28日(金)

医療機関等の職員を対象に講義、行政説明を実施

(2) 令和5年11月29日(水)

学校・保育所等の職員を対象に講義、演習を実施

(3) 令和5年12月18日(月)

高齢者施設等の職員を対象に講義、演習を実施

3 新興、再興感染症対応訓練の開催(二戸病院と共催)

令和5年12月6日(水)

県立病院、医師会会員、保健所の職員を対象に机上訓練、演習を実施